

第49期事業報告書

北野生涯教育振興会は、「いつでも・どこでも・だれでも学べる」学ぶ機会を提供するという理念にもとづき、生涯教育を目的とした我国最初の財団法人として昭和50年6月文部省(現文部科学省)の認可を得て設立されました。また、平成22年12月1日付で公益財団法人に移行しました。

令和3年10月1日から令和4年9月30日の第49期は、コロナ禍が収束する目論見で事業を計画しました。コロナ禍は収まらず、中止となった事業もありましたが、研究助成金授与式、論文入賞者表彰式や奨学生の成果発表会をリモートで開催し、感染予防に努めながらライブプランセミナー、講演会、音楽研修を対面形式で開催しました。

以下、事業項目毎に第49期の実施状況を報告いたします。

1. 生涯教育に関する助成事業

生涯教育の振興を図るために、広く生涯教育に関する機関、研究者及び生涯教育に関する事業を行っている団体等に対して助成を行い、その成果を通して豊かな人間性を涵養し地域社会の発展に寄与することを目的とした事業

(1) 公益財団法人 日本生産性本部主催の「生産性の船」への招聘

この研修は、第一線のリーダー、若手中堅スタッフ、管理者を対象に行われ、規律ある集団生活と訓練などの自主的運営を通じてリーダーシップの開発を図ります。また、海外企業視察等による現地の人との交流や文化の違いを実感することで、国際的視野を持った人材の育成を目的とするものです。参加者の意識改革に大きな成果を上げています。当財団は、生涯教育の一環として第2期(昭和51年)より毎年実施しておりましたが、前期と同様にコロナ禍で全ての事業を中止としました。

(2) 研究助成金の助成

生涯教育の一層の充実を図るため、生涯教育に関する調査・研究をする個人またはグループのうち資金援助を申請したものに対し、これに要する費用のうち一定額を助成しています。今期は、研究助成金一件100万円を10名の研究者に助成しました。昭和51年より実施しており、助成者総数は149名となりました。

(3) 図書寄贈

図書は豊かな人格形成の糧となるものです。読書離れが進む中、小中学校のころより図書に親しんで学ぶ楽しみを体得してもらいたいとの思いから、小中学校等へ図書を寄贈しています。今期は、目黒区の公立小・中学校へ希望図書を685冊寄贈しました。災害復興支援として東北の3ヶ所(気仙沼市、松島町、いわき市)にある小・中学校等に741冊、熊本県益城町の小・中学校にも265冊、東広島市他4市に868冊を寄贈し、寄贈累計24,825

冊となりました。また、財団編集の下記図書在全国の図書館や教育機関及び当財団関係先約 600 ヶ所に寄贈しました。

出 版 社：ぎょうせい

図 書 名：コロナ禍から学ぶ

(4) 途上国支援

教育事業の支援を行い教育の環境整備も行っているフィリピンの現地NGO・特定 非営利法人ミンダナオ子ども図書館の活動に賛同し、ミンダナオの保育所建設を助成してきました。今期は、ミンダナオの教育環境整備として、W i F i 受信設備やパソコン導入の一部を助成しました。

(5) その他 (アーティスト派遣、パレットプログラム)

豊かな人生を歩むための基礎作りとして、小・中学生のためにプロのアーティストを派遣し直接触れ合うことで学ぶ楽しみや、本物の世界を経験する機会を提供しています。今期は、映像の世界を勉強するメディアアーティストを気仙沼市と松島町へ、声楽家を目黒区、気仙沼市といわき市へ派遣する事業を行いました。

目黒区芸術文化振興財団が主催する「子どものためのワークショップ 2022 (演劇・演劇 & ダンス、パレットプログラム)」、「アウトリーチプログラム」への事業を行いました。また、コロナ禍で芸術に触れる機会が減少している目黒区民へその機会を増やすため、「めぐろパーシモンホール開館 20 周年記念イベント」へ助成を行いました。

2. 学習者に対する奨学助成事業

生涯学習を実践する方に対し奨学金を給付し、勉学を経済的、精神的に支援することにより、心身の健全な発展に寄与し、豊かな人間性を涵養し、よりよい社会の形成に寄与することを目的とする事業

(1) 科目等履修生奨学金

生涯教育の柱の一つであるリカレント教育の一環として、大学、大学院において科目等履修生として1年間学ぶ社会人経験を有する方を対象として、奨学金を給付しました。1人20万円を奨学金として給付するもので、昭和51年からスタートし、今期(第47回)は16名(大学院8名、大学8名)に給付しました。給付者総数は、702名となりました。

(2) 放送大学奨学金

生涯教育の柱の一つであるリカレント教育の一環として、放送大学で学ぶ30歳以上の方または会社・官公庁等において就労期間3年以上を有する方を対象として、奨学金を給付しました。令和4年3月に科目等履修生と放送大学修士全科生による学びの成果発表会と奨学生同士の相互交流を予定しましたが、コロナ禍によりそれぞれでリモート開催いたしました。

① 選科履修生奨学金

選科履修生として学ぶ方に、1人7万円を奨学金として給付するもので、平成9年よりスタートし、今期(第26回)は15名に給付し、給付者総数は411名となりました。

② 放送大学大学院修士全科生奨学金

放送大学大学院修士全科生として学ぶ方に、1人30万円を奨学金として給付するもので、平成14年よりスタートし、今期(第20回)は11名に給付し、給付者総数は172名となりました。

(3) 彫刻奨学生奨学金

生涯教育のテーマのひとつである芸術分野のうち特に多額の製作費を要する彫刻芸術を志す学生、研究生で成績優秀な方を対象として、奨学金を給付しました。昭和60年からスタートし、今期(第38回)は、日本大学芸術学部、多摩美術大学、女子美術大学の3校を奨学生の対象としました。3校の中から5名に奨学金を給付し、給付者総数は144名となりました。

令和3年12月、令和3年度奨学生の作品展は、リモート開催としました。また、令和3年度奨学生作品を財団創設者北野隆春のふるさと山梨県笛吹市境川町「藤壘の滝大窪いやしの杜公園」に令和4年6月に設置しました。

(4) 外国人奨学生奨学金

平成11年から中国の天津市にある南開大学の学生を対象に外国人奨学金事業を開始しました。平成15年天津大学、平成18年広州市広東工業大学、平成19年ベトナムの国立農業大学とズンサ高校、平成22年フィリピンミンダナオ子ども図書館スカラーシップ、平成27年からベトナム財務経営管理大学、平成28年から新たにインドネシアのポリネス大学に奨学金を給付しました。今期129名に給付し、給付者総数は1,661名となりました。

(5) 音楽奨学生奨学金

生涯教育のテーマのひとつである芸術分野の中から、音楽芸術を志す学生、大学院生等で成績優秀な方を対象として、奨学金を給付しました。平成21年からスタートし、平成23年からは1名増員し3名に奨学金を給付し、給付者総数40名となりました。また、今期から給付期間を2年間とすることとしました。

成果発表の場として、当財団の総会にて演奏会を設けています。

(6) ライフシフト奨学金

人生100年時代を迎えて、一度社会に出て働いている方々が、生涯を通じて必要な時に必要なことを学ぶため、大学や大学院修士課程、さらには博士学位まで見据えて真剣に研究に取り組み、自身のライフシフトを容易に出来る様に、新たな奨学助成を開始しました。企業、団体、機関、国や地方自治体などへの就労期間が3年以上、個人事業主として3年以上の実績がある方を対象としています。大学生は、2-4年の3年間、大学院修士課程は2年間、奨

学金を給付します。さらに修士課程や博士課程への進学する場合、合計で5年間までを奨学期間とします。今期は、対象校を20校に拡大し、新たに大学生3名、大学院生10名を選考し、合計22名へ給付いたしました。

当財団が応募を依頼する指定大学・大学院【20校】

国公立大学	私立大学
お茶の水女子大学（東京）	青山学院大学（東京）
東京工業大学（東京）	学習院大学（東京）
東京大学（東京）	慶応義塾大学（東京）
一橋大学（東京）	上智大学（東京）
電気通信大学（東京）	中央大学（東京）
東京外国語大学（東京）	東京理科大学（東京）
東京学芸大学（東京）	法政大学（東京）
東京農工大学（東京）	明治大学（東京）
東京海洋大学（東京）	立教大学（東京）
東京都立大学（東京）	早稲田大学（東京）

3. 講演会・研修会等の開催事業

より豊かな生きがいを求める人々に対し、「いつでも、どこでも、だれでも学べる」機会を提供することにより、健康で豊かな知識と情操を有する人材の育成に寄与するとともに、生涯教育の啓蒙を図る事業

(1) 講演会

生涯学習の機会提供の意味から、多分野に渡って講師を招いて講演会を開催しています。伝統文化シリーズとして「能」「狂言」「文楽」「歌舞伎」「雅楽」を順に開催しています。今期は、『伝統芸能「文楽」に親しむ』をコロナ感染予防ガイドラインに従って開催しました。

開催日	テーマ・会場	講師
令和4年 8月27日(土)	伝統文化「文楽」に親しむ 大夫、三味線、人形の解説と文楽ミニ公演「伊達娘恋緋鹿子〜火の見櫓の段」の上演。人形遣いの手元をスクリーンに拡大、人形展示により理解を促進。 めぐろパーシモンホール 小ホール	公益財団法人 文楽協会 豊竹靖大夫 他

(2) 研修会

今期の研修会は、ライフプラン研修、美術研修、音楽研修については対面開催をいたしました。伝承研修、歴史研修など遠方に出かける事業については見合わせました。

① 美術研修

イ)美術館めぐり：コロナ禍を加味し研修会を目黒区美術館の事業へ後援・協賛することを通じて行いました。

ロ)デジタル一眼レフカメラ講座：カメラの歴史について学び、撮影会で実践指導を受けました。また、その作品の写真展を来期に行います。

開催日	テーマ	講師
令和4年 2月19日(土) ～3月27日(日)	木村伊兵衛と画家たちの見たパリ 色とりどり(後援)	写真家 田沼武能氏 他
令和4年 7月9日(土) ～8月28日(日)	目黒区美術館開館35周年記念展 美術館はおもちゃ箱・道具箱(協賛)	目黒区美術館 学芸員 他
令和4年 9月8日(木)	デジタル一眼レフカメラ講座 中目黒周辺にて撮影会	プロカメラマン 立川則人氏

② ライフプラン研修

「人生100年時代」と言われている今日、今後の人生設計においてどうすべきかを講師から学び、各自のライフプランを作成する研修を実施しました。

開催日	テーマ	講師
令和4年 2月19日(土)	50代から考えるライフプラン講座	活性化セミナー研究所 豊澤敏明氏 緒方逸郎氏

③ 音楽研修

平成24年から毎年参加者を公募により募集している合唱団で、半年間の練習の後に、コンサートを行います。コロナ禍で感染対策をしながら、3年ぶりにコンサートを開催しました。コンサートの入場料は、被災地の気仙沼市へ寄附しました。

開催日	テーマ・会場	講師
令和3年10月～ 令和4年 3月13日(日)	北野財団 混声合唱団 練習とチャリティコンサート 小ジャズミサ曲・木 disassociation めぐろパーシモンホール 小ホール	日本声楽家協会 竹内雅拳氏 荒牧小百合氏 矢野里奈氏 他

(3) 論文募集

生涯教育への関心と啓蒙を図ることを目的に、毎年生涯教育に関係のある身近な関心事を課題にし、自分自身を体験の中で生涯教育をとらえ“育自”する論文を募集しました。

① 課題決定

令和4年の懸賞論文の課題：『迷ったときの決断』

② 今回の論文趣旨

人は、誰もが迷いながら生きています。日常の小さなことから、人生を変えてしまうような大きなことまで、自分自身で考え決断しながら生きています。特にこの2年間、

「新型コロナウイルス」という未知の脅威に振り回されこれまでには無い決断を迫られました。また、人生のイベントでも多くの迷いと決断があり、それは正解だったのか、あるいは決断できなかったなど、それぞれに思いがあります。そこから何を学び何を失ったのかを綴ってもらいました。

③ 応募状況

其々の経験を振り返り、小論文・エッセーに綴ってもらい、417編の応募がありました。審査の結果、18編が入賞となりました。

④ 入賞者氏名

賞	氏名	副題	年齢	居住地
第1席	原田 宜子	親でなく親のような存在	43	岡山県
第2席	林 智絵	トーチを高く掲げよ	51	千葉県
	大久保 文栄	大丈夫。いつかみんな笑い話	61	大阪府
	小林 多恵子	喪う約束	44	広島県
第3席	後藤 里奈	運命を変えた手紙	33	東京都
	坂本 直子	私の決断	67	宮崎県
	徐 亜文	日本で暮らすという選択	53	広島県
	田村 和幸	自分に強く正しく	58	北海道
	豊田 恭子	眠っていたピアノ	48	福岡県
佳作	紀伊 保	どんな決断も正しいと思えるたった一つの方法	56	愛知県
	栗田 真帆	今思うこと	21	東京都
	佐治 亮祐	勇気をくれた人	20	神奈川県
	丹所 美紀	親の命の危機と人生の岐路	47	愛知県
	鈴木 裕未	重なり合う世界で	16	東京都
	林田 千春	私が踏み出した一步	26	東京都
	今井 美香	ダンスの後押し	54	神奈川
	木田 智子	離婚は正解だったのか	59	新潟県
青山 慎司	人生はロングショット	56	北海道	

(4) 機関誌「生涯教育だより」発刊

生涯教育に関する講演、論文、当財団が行う諸事業の案内・報告などを掲載するとともに、賛助会員の意見、感想等の発表の場とし、これを会員その他関係先に配付して生涯教育振興の一助とするものです。今期は128号を発刊しましたが、コロナ禍の影響で127号、129号は休刊としました。

(5) 生涯教育ライブラリー

生涯教育に関係深いもので、芸術・美術、伝承が望ましい文化についての図書を主体に蒐集しています。

貸借対照表

令和 4年 9月30日現在

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	167,393,420	145,757,767	21,635,653
現金	29,605	78,816	△ 49,211
当座預金	404,100	260,100	144,000
普通預金	163,116,365	141,575,501	21,540,864
定期預金	3,843,350	3,843,350	0
流動資産合計	167,393,420	145,757,767	21,635,653
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産普通預金	46,100,000	96,100,000	△ 50,000,000
基本財産定期預金	34,856,650	34,856,650	0
投資有価証券	8,798,804,150	10,478,986,116	△ 1,680,181,966
借地権	324,835,500	324,835,500	0
建物	32,032,268	33,427,526	△ 1,395,258
基本財産合計	9,236,628,568	10,968,205,792	△ 1,731,577,224
(2) 特定資産			
退職引当資産	8,100,000	6,900,000	1,200,000
建物建造引当資産	105,570,000	107,990,000	△ 2,420,000
奨学・助成引当資産	1,560,218	1,560,218	0
周年事業引当資産	12,000,000	12,000,000	0
ライフシフト奨学引当資産	67,000,000	57,000,000	10,000,000
伝承事業引当資産	1,992,000	996,000	996,000
特定資産合計	196,222,218	186,446,218	9,776,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	5,682,487	4,220,682	1,461,805
構築物	32,806	38,235	△ 5,429
什器備品	1,733,595	1,737,705	△ 4,110
電話加入権	220,300	220,300	0
その他固定資産合計	7,669,188	6,216,922	1,452,266
固定資産合計	9,440,519,974	11,160,868,932	△ 1,720,348,958
資産合計	9,607,913,394	11,306,626,699	△ 1,698,713,305
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,000,000	10,000,000	0
預り金	0	63,320	△ 63,320
流動負債合計	10,000,000	10,063,320	△ 63,320
2. 固定負債			
役員退職引当金	8,100,000	6,900,000	1,200,000
固定負債合計	8,100,000	6,900,000	1,200,000
負債合計	18,100,000	16,963,320	1,136,680
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	158,706,218	172,096,218	△ 13,390,000
受取配当金	1,992,000	996,000	996,000
投資有価証券受贈益	7,186,103,102	8,634,120,148	△ 1,448,017,046
借地権受贈益	318,835,500	318,835,500	0
建物受贈益	26,206,607	27,441,471	△ 1,234,864
指定正味財産合計	7,691,843,427	9,153,489,337	△ 1,461,645,910
(うち基本財産への充当額)	7,680,291,209	9,142,933,119	△ 1,462,641,910
(うち特定資産への充当額)	11,552,218	10,556,218	996,000
2. 一般正味財産	1,897,969,967	2,136,174,042	△ 238,204,075
(うち基本財産への充当額)	1,556,337,359	1,825,272,673	△ 268,935,314
(うち特定資産への充当額)	176,570,000	168,990,000	7,580,000
正味財産合計	9,589,813,394	11,289,663,379	△ 1,699,849,985
負債及び正味財産合計	9,607,913,394	11,306,626,699	△ 1,698,713,305

貸借対照表内訳表

令和 4年 9月30日現在

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会 計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	127,011,952		40,381,468		167,393,420
現金	29,605		0		29,605
当座預金	404,100		0		404,100
普通預金	122,734,897		40,381,468		163,116,365
定期預金	3,843,350		0		3,843,350
流動資産合計	127,011,952		40,381,468	0	167,393,420
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産普通預金	46,100,000		0		46,100,000
基本財産定期預金	34,856,650		0		34,856,650
投資有価証券	6,474,796,830		2,324,007,320		8,798,804,150
借地権	227,384,850		97,450,650		324,835,500
建物	22,422,551		9,609,717		32,032,268
基本財産合計	6,805,560,881		2,431,067,687		9,236,628,568
(2) 特定資産					
退職引当資産	2,520,000		5,580,000		8,100,000
建物建造引当資産	73,899,000		31,671,000		105,570,000
奨学・助成引当資産	1,560,218		0		1,560,218
周年事業引当資産	12,000,000		0		12,000,000
ライフシフト奨学引当資産	67,000,000		0		67,000,000
伝承事業引当資産	1,992,000		0		1,992,000
特定資産合計	158,971,218		37,251,000		196,222,218
(3) その他固定資産					
建物附属設備	3,977,709		1,704,778		5,682,487
構築物	16,398		16,408		32,806
什器備品	2		1,733,593		1,733,595
電話加入権	220,300		0		220,300
その他固定資産合計	4,214,409		3,454,779		7,669,188
固定資産合計	6,968,746,508		2,471,773,466		9,440,519,974
資産合計	7,095,758,460		2,512,154,934		9,607,913,394
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	10,000,000		0		10,000,000
預り金	0		0		0
流動負債合計	10,000,000		0		10,000,000
2. 固定負債					
役員退職引当金	2,520,000		5,580,000		8,100,000
固定負債合計	2,520,000		5,580,000		8,100,000
負債合計	12,520,000		5,580,000		18,100,000
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	156,306,218		2,400,000		158,706,218
受取配当金	1,992,000		0		1,992,000
投資有価証券受贈益	5,231,293,054		1,954,810,048		7,186,103,102
借地権受贈益	223,184,850		95,650,650		318,835,500
建物受贈益	18,344,605		7,862,002		26,206,607
指定正味財産合計	5,631,120,727		2,060,722,700		7,691,843,427
(うち基本財産への充当額)	(5,621,968,509)		(2,058,322,700)		(7,680,291,209)
(うち特定資産への充当額)	(9,152,218)		(2,400,000)		(11,552,218)
2. 一般正味財産					
(うち基本財産への充当額)	1,452,117,733		445,852,234		1,897,969,967
(うち特定資産への充当額)	(1,183,592,372)		(372,744,987)		(1,556,337,359)
(うち特定資産への充当額)	(147,299,000)		(29,271,000)		(176,570,000)
正味財産合計	7,083,238,460		2,506,574,934		9,589,813,394
負債及び正味財産合計	7,095,758,460		2,512,154,934		9,607,913,394

正味財産増減計算書

令和 3年10月 1日から令和 4年 9月30日まで

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	141,439,411	127,713,757	13,725,654
基本財産受取利息	13,126,361	12,232,012	894,349
基本財産受取配当金	128,313,050	115,481,745	12,831,305
特定資産運用益	1,680,250	1,399,079	281,171
特定資産受取利息	1,680,250	1,399,079	281,171
受取会費	83,000	97,000	△ 14,000
賛助会員受取会費	83,000	97,000	△ 14,000
受取負担金	739,900	151,500	588,400
受取負担金	739,900	151,500	588,400
固定資産受贈益	1,234,864	1,293,051	△ 58,187
建物受贈益	1,234,864	1,293,051	△ 58,187
雑収益	65,664	52,175	13,489
受取利息	2,964	2,975	△ 11
雑収益	62,700	49,200	13,500
経常収益計	145,243,089	130,706,562	14,536,527
(2) 経常費用			
事業費	92,200,231	79,075,771	13,124,460
役員報酬	2,759,973	2,776,227	△ 16,254
給料手当	6,865,256	7,474,628	△ 609,372
役員退職繰入額	840,000	840,000	0
福利厚生費	22,334	98,639	△ 76,305
会議費	2,677,314	2,914,133	△ 236,819
旅費交通費	928,052	952,174	△ 24,122
通信運搬費	611,344	490,960	120,384
減価償却費	1,357,540	1,387,205	△ 29,665
消耗什器備品費	82,500	90,218	△ 7,718
消耗品費	502,687	375,369	127,318
修繕費	73,920	527,327	△ 453,407
図書文献費	201,212	29,381	171,831
印刷製本費	4,134,789	4,149,005	△ 14,216
光熱水料費	513,050	485,598	27,452
賃借料	2,944,898	2,486,576	458,322
保険料	7,644	1,911	5,733
諸謝金	3,254,344	2,899,342	355,002
租税公課	2,400	400	2,000
支払負担金	72,300	0	72,300
支払助成金	26,645,685	25,331,383	1,314,302
支払寄付金	50,000	0	50,000
支払奨学金	28,894,000	20,383,000	8,511,000
委託費	8,413,771	5,177,055	3,236,716
渉外費	45,363	23,100	22,263
雑費	299,855	182,140	117,715

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	20,052,013	20,153,964	△ 101,951
役員報酬	6,332,845	6,364,812	△ 31,967
給料手当	2,942,252	3,203,414	△ 261,162
役員退職繰入額	360,000	360,000	0
福利厚生費	614,220	41,024	573,196
会議費	990,462	1,351,678	△ 361,216
旅費交通費	172,870	171,050	1,820
通信運搬費	284,485	333,082	△ 48,597
減価償却費	587,451	600,922	△ 13,471
消耗什器備品費	165,000	44,012	120,988
消耗品費	497,013	313,160	183,853
修繕費	31,680	225,997	△ 194,317
図書文献費	53,400	53,400	0
印刷製本費	233,351	171,441	61,910
光熱水料費	219,878	208,113	11,765
賃借料	1,042,242	1,065,676	△ 23,434
保険料	117,900	117,900	0
諸謝金	1,056,000	1,058,000	△ 2,000
租税公課	171,100	171,100	0
支払負担金	18,600	27,700	△ 9,100
諸会費	394,000	594,000	△ 200,000
委託費	3,468,806	3,227,647	241,159
渉外費	113,450	95,240	18,210
雑費	185,008	354,596	△ 169,588
経常費用計	112,252,244	99,229,735	13,022,509
評価損益等調整前当期経常増減	32,990,845	31,476,827	1,514,018
基本財産評価損益等	△ 268,774,920	△ 63,819,262	△ 204,955,658
基本財産評価損益等	△ 268,774,920	△ 63,819,262	△ 204,955,658
特定資産評価損益等	△ 2,420,000	4,890,000	△ 7,310,000
特定資産評価損益等	△ 2,420,000	4,890,000	△ 7,310,000
評価損益等計	△ 271,194,920	△ 58,929,262	△ 212,265,658
当期経常増減額	△ 238,204,075	△ 27,452,435	△ 210,751,640
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 238,204,075	△ 27,452,435	△ 210,751,640
一般正味財産期首残高	2,136,174,042	2,163,626,477	△ 27,452,435
一般正味財産期末残高	1,897,969,967	2,136,174,042	△ 238,204,075
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	996,000	996,000	0
基本財産受取配当金	996,000	996,000	0
受取寄付金	0	20,500,000	△ 20,500,000
受取寄付金	0	20,500,000	△ 20,500,000
固定資産受贈益	0	2,538,293,052	△ 2,538,293,052
投資有価証券受贈益	0	2,538,293,052	△ 2,538,293,052
投資有価証券修正額	△ 239,212,806	0	△ 239,212,806
基本財産評価損益等	△ 1,222,194,240	△ 411,358,589	△ 810,835,651
基本財産評価損	△ 1,222,194,240	△ 411,358,589	△ 810,835,651
一般正味財産への振替額	△ 1,234,864	△ 1,293,051	58,187
一般正味財産への振替額	△ 1,234,864	△ 1,293,051	58,187
当期指定正味財産増減額	△ 1,461,645,910	2,147,137,412	△ 3,608,783,322
指定正味財産期首残高	9,153,489,337	7,006,351,925	2,147,137,412
指定正味財産期末残高	7,691,843,427	9,153,489,337	△ 1,461,645,910
III 正味財産期末残高	9,589,813,394	11,289,663,379	△ 1,699,849,985

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年10月 1日から令和 4年 9月30日まで

公益財団法人 北野生涯教育振興会

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1. 生涯教育 助成事業	公2. 生涯教育 学習者奨学事業	公3. 生涯教育 講演会・研修会 ・その他事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	90,114,191	90,114,191	51,325,220	141,439,411
基本財産受取利息	0	0	0	13,126,361	13,126,361	0	13,126,361
基本財産受取配当金	0	0	0	76,987,830	76,987,830	51,325,220	128,313,050
特定資産運用益	0	0	0	1,176,112	1,176,112	504,138	1,680,250
特定資産受取利息	0	0	0	1,176,112	1,176,112	504,138	1,680,250
受取会費	0	0	0	83,000	83,000	0	83,000
賛助会員受取会費	0	0	0	83,000	83,000	0	83,000
受取負担金	0	0	739,900	0	739,900	0	739,900
受取負担金	0	0	739,900	0	739,900	0	739,900
固定資産受贈益	0	0	0	864,407	864,407	370,457	1,234,864
建物受贈益	0	0	0	864,407	864,407	370,457	1,234,864
雑収益	0	0	62,700	2,964	65,664	0	65,664
受取利息	0	0	0	2,964	2,964	0	2,964
雑収益	0	0	62,700	0	62,700	0	62,700
経常収益計	0	0	802,600	92,240,674	93,043,274	52,199,815	145,243,089
(2) 経常費用							
事業費	26,779,787	33,793,459	16,762,683	14,864,302	92,200,231	0	92,200,231
役員報酬	0	0	0	2,759,973	2,759,973	0	2,759,973
給料手当	0	0	0	6,865,256	6,865,256	0	6,865,256
役員退職給付額	0	0	0	840,000	840,000	0	840,000
福利厚生費	0	0	0	22,334	22,334	0	22,334
会議費	1,033,691	756	1,642,867	0	2,677,314	0	2,677,314
旅費交通費	512,185	229,430	186,437	0	928,052	0	928,052
通信運搬費	92,881	313,341	205,122	0	611,344	0	611,344
減価償却費	0	0	0	1,357,540	1,357,540	0	1,357,540
消耗什器備品費	0	82,500	0	0	82,500	0	82,500
消耗品費	431,331	0	71,356	0	502,687	0	502,687
修繕費	0	0	0	73,920	73,920	0	73,920
図書文献費	0	0	201,212	0	201,212	0	201,212
印刷製本費	1,579,050	0	2,555,739	0	4,134,789	0	4,134,789
光熱水料費	0	0	0	513,050	513,050	0	513,050
賃借料	0	0	513,000	2,431,898	2,944,898	0	2,944,898
保険料	0	4,368	3,276	0	7,644	0	7,644
諸謝金	780,705	717,398	1,756,241	0	3,254,344	0	3,254,344
租税公課	0	200	2,200	0	2,400	0	2,400
支払負担金	0	0	72,300	0	72,300	0	72,300
支払助成金	21,900,608	1,000,000	3,745,077	0	26,645,685	0	26,645,685
支払寄付金	0	0	50,000	0	50,000	0	50,000
支払奨学金	0	28,894,000	0	0	28,894,000	0	28,894,000
委託費	421,872	2,303,400	5,688,499	0	8,413,771	0	8,413,771
渉外費	5,200	10,400	29,763	0	45,363	0	45,363
雑費	22,264	237,666	39,584	331	299,855	0	299,855
管理費	0	0	0	0	0	20,052,013	20,052,013
役員報酬	0	0	0	0	0	6,332,845	6,332,845
給料手当	0	0	0	0	0	2,942,252	2,942,252
役員退職給付額	0	0	0	0	0	360,000	360,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	614,220	614,220
会議費	0	0	0	0	0	990,462	990,462
旅費交通費	0	0	0	0	0	172,870	172,870
通信運搬費	0	0	0	0	0	284,485	284,485
減価償却費	0	0	0	0	0	587,451	587,451
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	165,000	165,000
消耗品費	0	0	0	0	0	497,013	497,013
修繕費	0	0	0	0	0	31,680	31,680
図書文献費	0	0	0	0	0	53,400	53,400
印刷製本費	0	0	0	0	0	233,351	233,351
光熱水料費	0	0	0	0	0	219,878	219,878
賃借料	0	0	0	0	0	1,042,242	1,042,242
保険料	0	0	0	0	0	117,900	117,900
諸謝金	0	0	0	0	0	1,056,000	1,056,000
租税公課	0	0	0	0	0	171,100	171,100
支払負担金	0	0	0	0	0	18,600	18,600
諸会費	0	0	0	0	0	394,000	394,000
委託費	0	0	0	0	0	3,468,806	3,468,806
渉外費	0	0	0	0	0	113,450	113,450
雑費	0	0	0	0	0	185,008	185,008
経常費用計	26,779,787	33,793,459	16,762,683	14,864,302	92,200,231	20,052,013	112,252,244
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 26,779,787	△ 33,793,459	△ 15,960,083	77,376,372	843,043	32,147,802	32,990,845
基本財産評価損益等	0	0	0	△ 177,454,040	△ 177,454,040	△ 91,320,880	△ 268,774,920
基本財産評価損益等	0	0	0	△ 177,454,040	△ 177,454,040	△ 91,320,880	△ 268,774,920
特定資産評価損益等	0	0	0	△ 1,694,000	△ 1,694,000	△ 726,000	△ 2,420,000
特定資産評価損益等	0	0	0	△ 1,694,000	△ 1,694,000	△ 726,000	△ 2,420,000
評価損益等計	0	0	0	△ 179,148,040	△ 179,148,040	△ 92,046,880	△ 271,194,920
当期経常増減額	△ 26,779,787	△ 33,793,459	△ 15,960,083	△ 101,771,668	△ 178,304,997	△ 59,899,078	△ 238,204,075
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 26,779,787	△ 33,793,459	△ 15,960,083	△ 101,771,668	△ 178,304,997	△ 59,899,078	△ 238,204,075
他会計振替額	0	0	0	63,103,332	63,103,332	△ 63,103,332	0
他会計振替額	0	0	0	63,103,332	63,103,332	△ 63,103,332	0
当期一般正味財産増減額	△ 26,779,787	△ 33,793,459	△ 15,960,083	△ 38,668,336	△ 115,201,665	△ 123,002,410	△ 238,204,075
一般正味財産期首残高					1,567,319,398	568,854,644	2,136,174,042
一般正味財産期末残高					1,452,117,733	445,852,234	1,897,969,967
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益	0	0	996,000	0	996,000	0	996,000
基本財産受取配当金	0	0	996,000	0	996,000	0	996,000
投資有価証券修正額	0	0	△ 239,212,806	0	△ 239,212,806	0	△ 239,212,806
基本財産評価益等	0	0	0	△ 738,672,320	△ 738,672,320	△ 483,521,920	△ 1,222,194,240
基本財産評価益等	0	0	0	△ 738,672,320	△ 738,672,320	△ 483,521,920	△ 1,222,194,240
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 864,407	△ 864,407	△ 370,457	△ 1,234,864
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 864,407	△ 864,407	△ 370,457	△ 1,234,864
当期指定正味財産増減額	0	0	△ 238,216,806	△ 739,536,727	△ 977,753,533	△ 483,892,377	△ 1,461,645,910
指定正味財産期首残高					6,608,874,260	2,544,615,077	9,153,489,337
指定正味財産期末残高					5,631,120,727	2,060,722,700	7,691,843,427
III 正味財産期末残高					7,083,238,460	2,506,574,934	9,589,813,394